

レジメン登録名

mFOLFOX6+Bev療法

<投与薬物>

投与薬物	投与量
① Bev	5 mg /kg/day
② I-LV	200 mg/m ² /day
③ L-OHP	85 mg/m ² /day
④ 5-FU	400 mg/m ² /day
⑤ 5-FU	2400 mg/m ² /day

注意)他のフツ化ピリミジン系薬剤を使用する場合、少なくとも7日間はあける。

<投与法>

投与日	薬剤	投与量	投与方法	投与時間	投与部位	備考
day1	[1] 生食100mL		キープ		メイン①	
	[2] 生食100mL+アバスチン	0 mg (400mg	0.00)V	90min	メイン①	
	[3] 生食50mL		全開		メイン①	
	[4] グラニセトロン3mg1A+デキサート1.65mg4A+生食100mL			30min	メイン①	
	[5] 5%Glu250mL+アインボリン	0 mg		120min	メイン①	同時投与
	[6] 5%Glu250mL+オキサリプラチン	0 mg		120min	メイン②	
	[7] 生食50mL+フルオロウラシル	0 mg (250mg	0.0)V	全開		メイン②
	[8] 生食100mL+フルオロウラシル(全量約100mLとする)	0 mg		46hr		メイン②

day1 [9] ポララミン錠2mg 2錠 1日1回 オキサリプラチン投与前
 day2-3 [10] デカドロン錠0.5mg 8錠 1日2回 朝昼食後

- * [6]はプライミング不要
- * [8]DIVインフューザーを用いる
- * アバスチンは、初回投与は90分で点滴静注し、忍容性良好であれば次回は60分で投与可能。2回目も忍容性良好であれば、それ以後は30分で投与可能。

<クール>

1週投与、1週休薬 2週間1クール

